

2018年2月6日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（スリナム）  
スリナム廃棄物管理財団小学校における有機栽培施設建設計画に関する署名式

1月30日、スリナム、パラマリボ市内クイーンズホテルにて、草の根・人間安全保障無償資金協力「スリナム廃棄物管理財団小学校における有機栽培施設建設計画」の署名式が行われました。被供与団体であるスリナム廃棄物管理財団は、日本政府の供与額87,890米ドルの無償資金を利用し、小学校3校（ヘルプ、カンポン・バオレ、ペニージョン）にて有機栽培施設の建設を行います。

本式典には、スリナム日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本大使館が兼轄）の岡田光彦大使及びパトリック・ペンゲル文部科学大臣代行、在パラマリボ名誉総領事ジャヤント・パダラート氏、スリナム廃棄物管理財団ジーナ・ベルグラフ・サンチェット代表、日本国大使館篠江みゆき二等書記官、スリナム廃棄物管理財団プロジェクトコーディネーター・ラリータ・ソムワル氏並びに他の招待客、受益者の出席の下、実施されました。

岡田光彦大使は、挨拶の中で環境保全促進及び持続的なエネルギー、水、生物多様性の管理の重要性を述べた上でスリナム廃棄物管理財団の活動を称賛しました。ジーナ・ベルグラフ・サンチェット代表は、日本政府に感謝の意を表し、若年層の農業分野への関与を促進することでスリナムの農業教育や農業促進、食糧自給率向上に繋がるであろうと述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でスリナムに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）



岡田光彦大使によるスピーチ



ジーナ・ベルグラフ - サンチェット代表によるスピーチ



ラリータ・ソムワル氏による事業概要の説明



パトリック・ペンゲル文部科学大臣代行によるスピーチ



岡田光彦大使(左)及びジーナ・ベルグラフ - サンチェット代表(右)

お問い合わせ 在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班  
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222  
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp